2025 年度 日本歯科保存学会学会賞・同学術賞・同奨励賞選考経過および結果

日本歯科保存学会学会賞・同学術賞・同奨励賞選考委員会(以下,選考委員会)は,2025年2月20日,Zoomにおいて開催された。

学会賞には被推薦者 11 名, 学術賞の応募者は 2 名, 奨励賞の応募者は 9 名であった。以下に選考経過を報告する。

学会賞,学術賞,奨励賞については日本歯科保存学会表彰制度規程,同細則に示された審査対象,資格,選考基準に従って、被推薦者および応募者が選考対象となるかについて資格審査を行った。

選考結果は2025年6月の春季学術大会時総会で承認され、表彰が行われた。

学会賞の選考については、細則に示されている選考基準に基づいて、選考対象者 11 名および推薦者である本学会理事より提出された推薦申請書等について慎重に審議した結果、選考対象者が日本歯科保存学会学会賞を受賞する資格があるものと判定した。

以下に受賞者を示す

梅田 誠(理事)

所属:大阪歯科大学·教授

小方賴昌 (理事)

所属:日本大学松戸歯学部・教授

木村裕一 (理事)

所属:奥羽大学歯学部歯科保存学講座・教授

坂上竜資 (理事)

所属:福岡歯科大学口腔治療学講座·教授

新海航一 (理事)

所属:日本歯科大学新潟生命歯学部・教授

菅谷 勉 (理事)

所属:北海道大学大学院歯学研究院・教授

中島啓介 (理事)

所属:九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野・教授

二階堂 徹(理事)

所属:朝日大学歯学部口腔機能修復学講座・教授

野口和行 (理事)

所属: 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・教授

八重柏 隆 (理事)

所属:岩手医科大学歯学部歯科保存学講座・教授

学術賞の選考については、日本歯科保存学会表彰制度規程に基づいて、選考対象者2名の研究業績が評価された。資格審査の後、一連の研究成果および学術領域への貢献度に関して各選考委員による採点が行われ、さらに総合的な討論を経て、以下の2名を学術賞受賞候補者として選考した。

大倉 直人 所属:新潟大学医歯学総合病院歯の診療科

SVCT2-GLUT1-mediated ascorbic acid transport pathway in rat dental pulp and its effects during wound healing

Naoto Ohkura, Kunihiko Yoshiba, Nagako Yoshiba, Naoki Edanami, Hayato Ohshima, Shoji Takenaka & Yuichiro Noiri

Scientific Reports 2023; 13 (1): 1251.

他4編

新海 航一 所属:日本歯科大学新潟生命歯学部歯科保存学第2講座

Effects of the percentage of air/water in spray on the efficiency of tooth ablation with erbium, chromium:yttrium-scandium-gallium-garnet(Er, Cr:YSGG)laser irradiation Koichi Shinkai, Mayo Takada, Satoki Kawashima, Masaya Suzuki & Shiro Suzuki Lasers in Medical Science 2019;34:99.

奨励賞の選考にあたっては、選考委員会が定めた以下の選考項目に従って対象論文に対する総合的な審議を 行った後、各選考委員の採点を集計し、選考した。

- 1) 独創性:課題の着想,研究方法の選択,結果の解釈などに独自の見解が認められるか.
- 2) 論理性:実験の展開, 結果の考察, 結論の導き方などに妥当性が認められるか.
- 3) 発展性:研究の将来性, さらなる成果が期待できるか.
- 4) 貢献性:保存学領域の研究、教育、臨床への波及効果は大きいか、

その結果,以下の候補者および応募論文を日本歯科保存学会奨励賞として選考した(50音順,①:論文題目,②:研究発表).

宮田 直樹 所属:東京歯科大学歯周病学講座

①Combined Effects of Fibroblast Growth Factor-2 and Carbonate Apatite Granules on Periodontal Healing: An In Vivo and In Vitro Study

Biomedicines 2024; 12:1664

②塩基性線維芽細胞増殖因子と炭酸アパタイトの併用が歯周組織治癒に及ぼす影響 (2023 年度春季学術大会発表)

大野 祐 所属:愛知学院大学歯学部歯周病学講座

- ①Periodontitis promotes hepatocellular carcinoma in Stelic Animal model (STAM) mice Scientific Reports 2024; 14: 17560
- ②NASH-HCC モデルマウスにおける実験的歯周炎は幹細胞癌の病態進行に関与する (2024 年度秋季学術大会発表)

齋藤 瑠郁 所属:新潟大学医歯学総合研究科う蝕学分野

①A novel 12-membered ring non-antibiotic macrolide EM982 attenuates cytokine production by inhibiting IKK β and I κ B α phosphorylation

Journal of Biological Chemistry 2024; 300: 107384

②免疫調節による新規歯周炎制御法の開発に向けた非抗菌性マクロライドの探索 (2024 年度秋季学術大会発表)

皆川 咲佳 所属:大阪歯科大学歯学部歯周病学講座

①Photodynamic reactions using high-intensity red LED promotes gingival wound healing by ROS induction

Scientific Reports 2024; 13:17081

②メチレンブルー存在下での高出力赤色 LED 照射による光増感反応が歯肉の創傷治癒に及ぼす影響 (2023 年度秋季学術大会発表)

田中 亮祐 所属:大阪大学大学院南学研究科南科保存学講座

①Mechanical behavior of endodontically treated teeth: A three-dimensional finite element analysis using displacement vector

American college of prosthodontists 2023; 1-9

②3 次元有限要素モデルを用いた垂直歯根破折のメカニズム解析 (2022 年度秋季学術大会発表)

廣瀨 陽菜 所属:福岡歯科大学大学院歯学研究科口腔治療学講座歯科保存学分野

①Sphingosine-1-phosphate receptor 1-mediated odontogenic differentiation of mouse apical papilla-derived stem cells

Journal of Dental Sciences 2024; 19:2323

②S1PR1 受容体を介したマウス歯乳頭由来幹細胞の象牙芽細胞分化と石灰化 (2023 年度秋季学術大会発表)

※受賞者の所属および職については申請書記載のとおりとした.